



株式会社エイシン様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年9月30日（水）、本店営業部取引先 株式会社エイシン（香川県高松市 代表取締役 北谷 侑也）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社エイシンは、『売上高当たりの電力使用量の削減』を SPTs（※2）に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取り組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 株式会社エイシン
所 在 地 香川県高松市神在川窪町 112 番地 7
業 種 建設業・物流業

【サステナブルな取組み】

当社は、香川県を拠点に鳶工事・塗装工事・解体土木工事・物流まで幅広い分野で事業を展開しております。「信頼と技術」を大切に、「安全第一」の基本理念のもと、一貫した自社施工によるコスト削減と高品質なサービス提供を実現してまいりました。今後も地域に寄り添いながら、新たな価値の創造に挑み続け、豊かで安全な街づくりに貢献してまいります。

今回、『売上高当たりの電力使用量の削減』を SPTs に設定し、環境負荷の低減と持続可能な事業発展をめざしてまいります。



2. SPTs について

売上高当たりの電力使用量の削減

以上